



〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場 総務企画課 TEL(0867)56-2626 FAX56-2629
新庄村HP <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

毛無山 山まつり 山頂神事



アジサイの花

主な記事

備ちゅうぎんフィナンシャルグループと包括連携協定締結 …	2
新庄村各種助成金・支援制度について ……	4
ふる里づくり基金事業について ……	8
お元気ですか? ……	12
地域おこし協力隊活動報告 ……	13
むらづくり新庄村 ……	14
社協だより ……	15
小中学校だより ……	16

人口 動態

()内は先月比

男 …… 399人 (+1)
女 …… 437人 (-2)
計 …… 836人 (-1)
世帯数 …… 384戸 (+1)

令和5年5月31日現在

立ち上がろう みんな主役のむらおこし

（株）ちゅうぎんフィナンシャルグループと包括連携協定締結

5月17日(水)、庁舎2階大ホールにおいて、株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ原田育秀専務取締役、細羽紀子サステナビリティ推進部長、原田英和久世支店長、新庄村長、新庄村議会酒井総務常任委員長が出席し、包括連携協定締結式を行いました。

- ・このたびの協定内容は
- ・SDGsの達成、浸透、推進
- ・地域脱炭素の取組み
- ・農業を中心とした産業振興
- ・観光交流人口の拡大
- ・DXの取組み



・人材活用
など、それぞれの事項について地域の発展に寄与することにより地方創生SDGsの達成を図ることを目的としています。
今回の包括連携協定の締結を機に、持続可能な村づくりの構築に向けた取組みについて、連携及び協力をより一層強化していきたいと思っています。

（総務企画課・山田）

自民党参議院政策審議会講演

5月30日自民党参議院政策審議会において、小さな村g7サミットの取り組みについて小倉村長が講演を行いました。2月には、7村揃って総理官邸において岸田総理大臣へ要望書を手渡すなど、これまでの活動実績が評価され、昨年度新庄村で開催した5回目までの取り組みを始め、小さな村だからこそ出来る活動・地域の若者の取り組み等について講演しました。
参加されていた国会議員の方から色々と質問やご意見を頂き、また、取組みについて高評価も頂きました。

人口が減少する中で、これからも、7つの村が切磋琢磨し、小さくても輝く村づくり・持続可能な村づくりを目指し活動を行いますので、村民皆様のご理解とご協力をお願いします。

（総務企画課・柴田）



毛無山山まつり

5月28日(日)毛無山山まつりを開催しました。

今年にはコロナ禍を経て、4年ぶりに山頂祭事と護摩法要を執り行いました。

山頂祭事では参加者が早朝6時に3合目を出発し、9合目と山頂の祠で祈願を行いました。

護摩法要では、ご住職の読経とともに護摩が焚かれ、安全祈願が行われました。法要後、参加者はそれぞれお参りを行い、お

札と御利益餅が手渡されました。

また、田浪園地の山の家前では、森林セラピーの当日受付が行われ、電動自転車の試乗を楽しむ方も見られました。

当日の天気は曇りでしたが、毛無山山麓の新緑の美しさと法要の厳かな空気に触れ、地域の伝統的な行事が再開されたことを喜ばしく感じました。

丸山大師講、田浪地区の皆さまをはじめ、関係者の方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。

（産業建設課・岩佐）



新庄村総合教育会議開催

5月24日(水)、役場で新庄村総合教育会議を開催しました。村長と教育委員会が教育施策につ

いて協議・調整を行うもので今年度1回目の開催となります。

今回は、学校教育の充実について意見を交わすため、小中学校長が出席しました。

「小中一貫教育が始まって4年経ち、職員室が一つになったことで、子どもたちの情報共有ができ教育活動の話し合いが密に持てるなど一体感が出てきた」、今年度からは第2ステージとして小中6・3制で発達段階に応じた学力を付け、4・3・2制を融合することで基礎、活用、発展とつなげていく、「自己肯定感や探究心、意欲といった非認知能力を身につけていくことで外に向けて力を発揮できる子どもたちを育てていく」、「非認知能力の育成には親の関わり方が重要。保小中を通じて新庄つ子をどう育てていくか考えていく」など、これまでの成果や今後の取り組みについて説明がありました。

教育委員から、「高校に行つて途中で辞めてしまう子がいる。小中一貫の9年間の間に人間の強さを身につけてほしい」という意見があり、「少人数の良さはあるが、打たれ弱い面がある。

いじめはなくても周りの雰囲気、に耐えられないことがあるため、たくましさや忍耐強さをつけていきたい」と中学校長が様子を答えました。

このほか、社会教育や部活動地域移行、教員不足などの現状や課題について意見を交わしました。

(教育委員会・高岡)



世界で最も美しい村総会

会長である京都府伊根町において、「世界で最も美しい村連合会総会」が5月24日に開催さ

れました。

総会では、昨年度の事業報告・決算及び今年度の活動計画・予算が承認されたほか、フランスやベルギーなど世界各国(8加盟国)と日本を代表して伊根町と伊根町の小学生がプレゼンテーションを行いました。

また、中国で最も美しい村協会より会員申請があり、各国一致で承認されました。

本村は今年3月に、連合加盟10年目の更新審査を受けており、5月に審査通過の決定通知をいただいたところです。

今後も引き続き、「日本で最も美しい村」を目指して、積極的な取り組みを進めてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いします。

(総務企画課・柴田)

よい仕事おこしネットワーク 全国首長サミット開催

昨年7月に本村と包括連携協定を締結しました、よい仕事おこしフェア実行委員会が主催する「全国首長サミット」が5月15日、東京の海運クラブで開催されました。連携を締結してい

る全国の自治体から20名の首長が一堂に会し、本村から石藤副村長が出席しました。

サミット第1部では、地域活性化をテーマとした各自治体での取り組み事例を発表し、第2部では、各自治体が抱える課題に向けてどのような解決策があるかなど、活発な意見が交わされました。持続可能な村づくりを進める上で、とても貴重な情報収集の場になったと思っております。

引き続き、よい仕事おこしネットワークとの連携を強化し、新商品開発や地域PR活動など、様々な地域連携プロジェクトを通じ、地域の経済活性化に取り組んでいきます。

(総務企画課・山田)



新庄村各種助成金・支援制度について

今回は、**特殊詐欺対策**の支援制度についてご紹介します。

支援内容	支援内容詳細	助成金額
防犯機能付き電話購入費用補助金	村内に住所を有し、かつ居住している方 ・高齢者のみの世帯または、高齢者を含む世帯 ※高齢者とは、満65歳以上の方	・購入・設置費用の1/2 ・上限10,000円

ご不明な点がございましたら、住民福祉課（56-2646）までお問い合わせください。

防犯機能付き電話

購入費用補助のご案内

対象者

- ①新庄村に居住している ②満65歳以上
③同じ世帯に住民税等を滞納している方がいない

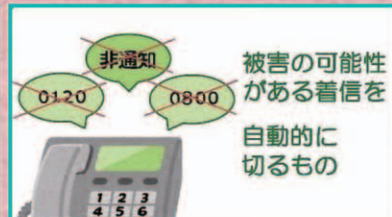
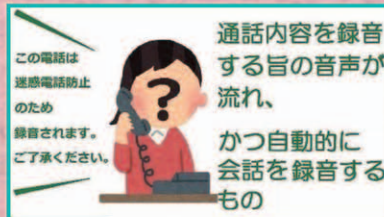
①～③の
全てを満たす方

補助金額

購入・設置費用(税込)の2分の1
(上限10,000円、100円未満切捨)

対象機器

次のいずれかに該当する電話機または電話機に接続する機器



詳しくは役場住民福祉課まで TEL:0867-56-2646

海の事故ゼロキャンペーン

夏場に多発している海の事故を防止するため、毎年、7月16日から7月31日までの期間中、「海難ゼロへの願い」をスローガンに官民一体となった海難防止活動を実施しています。

自分の命を自分で守るための3つの基本プラス

- ①ライフジャケットの常時着用（海に浮くこと）
- ②連絡手段の確保（スマートフォンや携帯電話を 防水ケースに入れて持つこと）
- ③海の緊急電話118番
(救助要請をすること)+ 家族等へ帰港・帰宅予定時刻を伝える (捜索救助の早期行動につながる)

海難防止強調運動玉野地区推進連絡会議

お問い合わせ先▶ 玉野海上保安部 交通課 TEL(0863)32-3589

※海難防止強調運動玉野地区推進連絡会議とは、岡山県東部地区にある海事関係の会社、漁協等及び国、県等の行政機関で構成される岡山県東部地区の海難防止を推進する団体です。

新採用職員紹介



6月1日から教育委員会に配属になりました近藤創太と申します。

まだ経験も少なく不安な点もありご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、持ち前の明るさを活かし、新庄村の皆様とコミュニケーションをとります。一つ精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

歯科検診のお知らせ

と き 7月3日～12月28日
場 所 新庄村歯科診療所
検 査 内 容 歯科検診
費 用 無料

【お願い】

- ①新庄村に住民票のある方が対象です。
- ②受診の際、保険証またはマイナンバーカードを持参して下さい。

- ③必ず予約してから、受診してください。

お問い合わせ

新庄村歯科診療所
☎0867-5613056

(歯科診療所・金盛)

歯科健診を受けましょう！

新庄村では一般の歯科健診だけでなく、歯周病健診として妊婦&パートナー健診と歯科節目健診を行っています。

歯科節目健診は、特に歯周病が進行しやすいとされる30才以上の方の節目年齢である満30才・40才・50才・60才・70才の方を対象に歯周病の健診を行うものです。

また、ムシ歯や歯周病だけでなく、歯科健診は口腔癌の早期発見にも有効です。癌全体の中では1%～2%ですが、比較的早期発見のしやすい癌です。

歯科健診や定期的なクリーニング処置を受けて、生涯を通じて自分の歯で食べられるよう、がんばりましょう。

(歯科診療所・金盛)

新庄村 農産物紹介

こんにちは、サルナシ栽培研究会です。

今年は前年より13日も早い梅雨入りとなりました。山の緑が映える中、白いマタタビの葉っぱが目をひきます。マタタビが葉を白くするのは、葉の下で咲いている花を虫たちにアピールするためです。花の時期が終わる頃、葉っぱの色は、白から緑に戻ります。植物の生き残り戦略にもいろいろあって面白いですね。サルナシはマタタビ科ですが、葉の色は変わりません。

さて、梅雨シーズンしかできないサルナシの『皮剥き』



の話。キハダと同じで、梅雨時分にはサルナシの皮もつりと剥けるのです。鬼皮の下の真皮を煎じたものが腎盂炎に良いとされ、昔から重宝されてきました。見た目は真っ白でとてもきれいです。煎じて飲んだらちよっぴり甘くて、ほんのりサルナシ味がします。上品ですが少しえぐみも感じます。

科学的根拠がない時代から、体験体感だけで語り継がれているサルナシのすごさ。実だけではなく、葉っぱにも皮にも可能性があって目をむかされます！

令和 5 年(2023年) 9 月末で 岡山県収入証紙を廃止します



岡山県収入証紙は、パスポートの申請や各種試験、
運転免許の更新等の手数料などを納めるときに使用
しています。



令和 5 年 1 0 月 1 日から
手数料等の支払方法が**変わります!**

オンラインで納付



クレジットカード
ページ

収納窓口で納付



現金
クレジットカード
スマホ決済

納入通知書で納付



※納付方法は各手続きによって異なります。
詳しくは決定次第、順次ご案内いたします。

ご注意ください!

証紙の販売

令和 5 年 9 月末で終了します。

契約書等に貼る国の「収入印紙」

今までどおり使えます。

未使用証紙の還付(買取)

令和 1 0 年(2028年) 9 月末まで行います。
還付方法などは順次出納局会計課ホームページでご案内します。

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/73/>

※令和 5 年 9 月末までに申請した手続きは、
令和 6 年 3 月末までは証紙で納付することも可能です。



©岡山県
「ももっち」

お問い合わせ 岡山県出納局会計課 ☎086-226-7528

交通安全関所の開設

昨年度より1か月遅い5月16日、春の交通安全県民運動の一環として、「がいせん桜新庄宿」道の駅前にて、交通安全関所を開設しました。

今年度も新型コロナウイルス感染症予防対策のため、道路脇から啓発のみの実施となりました。



当日は真庭警察署・真庭交通安全協会・真庭交通警察協働員・新庄村交通指導委員の協力のもと、看板や旗を掲げて、通過車両への啓発活動を行いました。春の交通安全期間中には、新庄村内では、交通事故、交通違反等は0件でした。今後も引き続き、交通安全意識の向上と交通事故防止にむけた活動を実施してい

きますので、ご協力をお願いします。ご意見等ありましたら、交通係までお知らせください。

(総務企画課・柴田)

チャレンジジデー2023

人口規模が似た自治体同士で、運動した人の割合を競う笹川スポーツ財団主催「チャレンジジデー2023」が5月31日(水)、全国一斉に開かれました。

18回目の参加となった新庄村は、群馬県上野村との対戦でした。参加総数は村外の方も含めて487名(人口比57・5%)の成績で、参加総数1022人(同95・1%)の上野村に敗れるという結果となりました。

当日は「早朝ウォーキング」を皮切りにプログラムがスタート。多くの村民の皆さまが各地区を歩かれました。恒例の「長杯グラウンドゴルフ大会」では、ボールを打つ快音が響く中で、23名の愛好家の方々が、各々スポーツを楽しむ姿が見られました。



保育園児や児童生徒、保護者、デイサービスの利用者の方々も運動やレクリエーションを楽しみ、思い思いに運動することを満喫されていました。

天候が心配される中での実施でしたが、徐々に好天へと恵まれただけに、各会場を巡ると、はつらつとしたプレーや、さわやかな笑顔の数々と出会いました。

笹川財団の意向により、チャレンジジデーは今回が最後の開催でした。残念ながら敗れはしましたが、村民の方々が積極的に協力してくださったことに大きな感謝の念を覚えます。

長年実施してきたチャレンジ

ジデーが、スポーツや運動など体を動かすことの醍醐味や喜びを感じるきっかけづくりとなっていれば幸いです。ご参加いただいた方はもちろん、準備や開催にご協力くださった皆さまに重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。

(教育委員会・川端)



ふる里づくり基金事業について、 令和4年度の状況をお知らせします。

令和4年度の寄附総額は次のとおりです。

事業分野	令和4年度	
	件数	金額
①教育振興と子育て環境の整備に関する事業	284件	5,440,200円
②ブナの森並びに希少な動植物の保護事業	117件	3,706,200円
③福祉の村づくりに関する事業	65件	1,612,200円
④新庄宿並びにがいせん桜の景観の保存と保護に関する事業	40件	1,155,200円
⑤環境保全型農業の推進、特産品の開発に関する事業	42件	1,125,200円
その他指定なし	285件	6,191,000円
合計	833件	19,230,000円

また、本基金を次の事業に役立てています。

事業分野	令和4年度 事業内容	令和4年度取崩額
①教育振興と子育て環境の整備に関する事業	総合的人材育成事業	8,958,000円
②ブナの森並びに希少な動植物の保護事業	大山隠岐国立公園の管理経費	4,619,000円
③福祉の村づくりに関する事業	社会福祉協議会補助金	1,657,000円
④新庄宿並びにがいせん桜の景観の保存と保護に関する事業	がいせん桜の保護経費	1,703,000円
⑤環境保全型農業の推進、特産品の開発に関する事業	水稻生産部会補助金	1,663,000円
合計		18,600,000円

新庄村地域医療セミナー

5月21日(日)、ふれあいセンター大ホールにて新庄村地域医療セミナーとして映画「うちげでいきたい」の上映会とトークショーが開催されました。映画は「幸せな看取り」を大きなテーマとし、現代の家族の様々な課題を身近なものとして考えることができる内容となっていました。また、トークショーは「Dr.大槻のおしゃべり会」と題し、新庄村内科診療所の大槻医師が司会・進行をつとめ、映画の監督をつとめられた孫大輔先生（鳥取大学医学部地域医療学講座講師）、脚本をつとめられた菅原直樹さん（劇団OibokeShi主宰）らとざつくばらんで興味深いお話が展開されていました。新庄村内外から63名の方々にご参加いただきましたが、皆さん先生方のお話を



熱心に聞かれたり、積極的に質問したりされるなど、各々理解を深められているようでした。新庄村では、これからの人生をより良く生きるための概念であるACP（人生会議）についての取り組みを今後も行っていく予定です。当日会場で配布したマイライフノートは、これまでの人生を振り返り、これからの人生についてやりたいことや希望などを自分で整理したり、周りの人と共有したりするためのもので、役場住民福祉課に置いてありますので、少しでも気になられた方はぜひお声かけください。（住民福祉課・谷川）

『森の宝石 ブツポウソウ』 特別講演会&観察会 〜紋付ガラスの舞う村に〜

「紋付ガラス」の愛称で呼ばれ、「新庄よいとこ」の歌詞に謳われるほど身近な存在でいたブツポウソウ。しかし、生息環境の変化や巣作りに適した樹洞・木柱の減少などによりその数は激減し、環境省レッドリスト絶滅危惧ⅠB類（近い将来絶滅の危険性が高い種）に指定されています。

そんな折、数十年ぶりに営巣の痕跡が新庄村内で確認されました。ブツポウソウとはどんな鳥なのか、ブツポウソウが再来した新庄村の真の豊かさ、残すべき宝は何なのか、これまで様々な野鳥保全活動に尽力をされてきた、日本野鳥の会岡山県支部の丸山健司支部長をお招きし、第一部に特別講演会としてお話を伺います。講演会への事前のお申し込みは不要です。第二部は、観察会としてブツポウソウの営巣場所へ公民館か

ら移動し、観察を行います。ブツポウソウ以外の野鳥観察も一緒に行います。観察会に参加を希望される方は、新庄村教育委員会へお申し込みください。

開催日 7月1日(土)

第一部 特別講演会

講演時間

10時～11時30分

（受付9時30分～）

講演場所

新庄村公民館 大会議室

第二部 観察会

時間

13時～14時30分

集合場所

新庄村公民館前

持ち物

双眼鏡（お持ちの方）、活

動のしやすい服装、帽子

※双眼鏡の貸出をご希望の方

はお申し出ください。（数

に限りあり）

申し込み・お問い合わせ先

新庄村教育委員会

☎ 56-3178

（教育委員会・多久間

7/1(土) 『森の宝石 ブッポウソウ』
特別講演会 & 観察会

主催：新庄村教育委員会
後援：日本野鳥の会 岡山県支部



“紋付ガラスの舞う村に”

第一部：特別講演会 “紋付きガラスの舞う村に”

講師：丸山健司 氏
(日本野鳥の会岡山県支部長)



かつて新庄村でも身近にいた鳥ブッポウソウ。「紋付ガラス」の愛称で呼ばれ「新庄よいとこ」の歌詞に謳われるほど身近な鳥でした。しかし生息環境の変化や巣作りに適した樹洞・木柱の減少などによりその数は激減し現在は環境省レッドリスト絶滅危惧IB類（近い将来絶滅の危険性が高い種）に指定されています。近年では野鳥の会岡山県支部や地域の方々のご尽力により保全活動の効果が現れ、吉備中央町をはじめ岡山県は国内有数の営巣地となっていますが、種の存続にはまだまだ余談を許さない状況が続いています。そんな折、昨年に蒜山地域や新庄村内で数十年ぶりの営巣の痕跡が確認されました。ブッポウソウとはどんな鳥なのか、ブッポウソウが再来した新庄村の真の豊かさ、残すべき宝とは何なのか、これまで様々な野鳥保全活動に尽力されてきた、野鳥の会岡山県支部の丸山健司支部長にそのお話を伺ってみたいと思います。

●講演時間：10:00～11:30（9:30開場）

●講演場所：新庄村公民館 大会議室

村内外、どなたのご参加も大歓迎です

第二部：観察会 “紋付きガラスを探してみよう”

●時間：13:00～14:30 協力：日本野鳥の会岡山県支部

●集合場所：新庄村公民館前

●持ち物：歩きやすい服装、帽子、双眼鏡（もっていれば）

小学生、親子でのご参加も大歓迎です※小雨決行、荒天中止

双眼鏡の貸出（台数に限りあり）をご希望の方はお申し出ください。

公民館集合ののちブッポウソウの営巣場所まで移動し、その他の野鳥観察もしながら公民館へ戻ります。ブッポウソウの観察には十分な距離を保ち、野鳥の会岡山県支部のご指導のもと、細心の注意をはらって観察をします。

※当日の状況により観察内容が変更となる場合があります



お問い合わせ・お申し込み TEL:0867-56-3178

新庄村教育委員会 FAX:0867-56-3179



年金相談

7月の年金相談日をお知らせします。

日時

▼7月6日(木)

〔10時～12時 / 13時～16時〕

▼7月27日(木)

〔10時～12時 / 13時～16時〕

場所

真庭市役所久世本庁舎

公民館図書室だより

●古本市の開催について

新庄村公民館図書室では、雑誌のバックナンバーや重複する本などを先着順でお持ち帰りいただける『古本市』を開催します。期間内に是非、新庄村公民館にお越しください。

【開催日時】

6月22日(木)～7月5日(水)

※先着順でお譲りしますので、期間内より早く終了する場合があります。

【開催場所】

新庄村公民館内ロビー

●絵本の読み聞かせ会

7月の風の子文庫さんによる、絵本の読み聞かせ会の日程をお知らせします。

【開催日時】

7月5日(水) 15時～16時

7月12日(水) 15時～16時

7月19日(水) 15時～16時

7月26日(水) 15時～16時

【開催場所】

新庄村公民館 児童図書室

天候や行事等でお休みになる場合がありますので、ご不明な場合は、お気軽にお問い合わせください。

(公民館図書室・多久間)

予約先

津山年金事務所お客様相談室
☎0868-3112360

*自動音声案内が始まりましたら①番を押し、次に②番を押ししてください。



※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

※年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止することもあります。ご理解のほどよろしく願います。

(住民福祉課・小畑)

工事等入札結果

入札日	事業名	業者名	落札価格(契約金額)	工期
令和5年5月23日	村道田浪土用線改良工事	(有)福田工業所	2,520千円(2,772千円)	令和5年8月31日
令和5年6月1日	村道舗装補修工事	(有)中山重機	5,600千円(6,160千円)	令和5年8月31日

戸籍の動き

令和5年5月受付分

出生届 おめでとうございます。

●令和5年5月11日

津田 麓太（和俊・祥子）

婚姻届 末永くお幸せに

●令和5年5月21日

清水 哲志
重末 遥

「戸籍の動き」への掲載希望については、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。（住民福祉課・森元）

6月の納税

■村県民税（1期）

■国保税（1期）

■介護保険料（1期）

納期限▼6月30日（金）

今月の俳句

（新庄村笠杖俳句会より）

- 川岸の釣り人二人若葉風 金盛 啓子
- 新緑や深呼吸してさあ行こう 三嶋 浩子
- 本陣の葵御紋へ若葉風 田中 艸林
- 生きてゐることの喜び若葉萌ゆ 大月 幸子

（ご一緒に俳句を詠んでみませんか）

4月期の交通事故発生状況

区分	村内		真庭市内	
	4月期	本年の累計	4月期	本年の累計
事故	件数	0	0件	12件
	死者	0	0人	1人
	重傷	0	0人	3人
	軽傷	0	0人	8人

（総務企画課・柴田）

お天気ですが？

「梅雨に注意したい 食中毒！」

梅雨に入り、湿度の高い日が続くこのシーズンは、鶏肉や、牛肉に付着しているカンピロバクターや腸管出血性大腸菌など細菌性の食中毒が活発になります。

そこで、食中毒予防における3つのポイントをご紹介します。

1 につけない

手には様々な菌が付着しています。調理をはじめの前など食品を触る前は、必ず手を洗うようにしましょう。また、残った食品を扱う前や食卓に着く前も手洗いを忘れずに。食品の保管の際にも、他の食品に付いた細菌が付着しないよう、密封容器に入れたり、ラップかけたりすることが大事です。

2 増やさない

買った物をした後、食品をそのままにせず素早く冷蔵庫に保管するようにしましょう。

高温多湿な環境で活性化する細菌は、基本的に10℃以下で増殖しにくくなり、マイナス15℃

以下で繁殖を止めます。食中毒の原因菌を増やさないためには、食品を低温で保存することが効果的です。

3 持ち込まない

食品を購入した際など、もともと細菌が付着している場合があります。ほとんどの細菌は加熱処理すると死滅するため、食べる前にきちんと火を通しましょう。特に、食中毒が起りやすい肉料理は、中心まで加熱しましょう。加熱時間の目安は、75℃で1分以上です。

先ほど、ほとんどの細菌は加熱処理で死滅するとお伝えしましたが中には、熱に強い食中毒菌も存在します。川や土など自然界に存在するウェルシュ菌は芽胞を形成するため、100℃で加熱しても死滅させることはできません。例として、カレーやシチューなどの料理でよく発生するといわれています。予防としては、加熱した食品は常温放置せず、小分けにして速やかに冷却しましょう。

不安定な天気が続きますが、体調を崩されないよう、また食中毒にも気を付けて、夏を迎えましょう。（住民福祉課・森元）



新庄村
地域おこし
協力隊

日々の活動をお知らせします!



農業
せきね りゅういち
関根 龍一



田植えが一段落して次はじゃがいもの芽かきや大豆など作業は山積み!しかし合間に休憩も必要ですね。晴々としたお天気をパシャリ。水分補給をしてあまり慌てないよう気をつけます。



観光(宿泊)
あおの ひなこ
青野 日向子



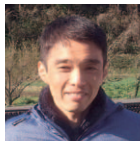
ついに!この5月で任期がラスト1年となりました!名前を呼んでくださる方も増えて、私も嬉しい限り。お仕事も、それ以外の趣味や手仕事にも力を注ぐ1年にしたいです!!



林業
かわだ たつき
河田 達希



木工房もものたねの元井さんと共同で、湯原に新しく作られる足湯の座面の切削準備を進めています。微調整が必要で悩まされていますが、いいものができれば嬉しいです。



林業
ますだ みきと
増田 幹人



新庄村に移住して早くも1ヶ月がすぎました。朝晩の寒さと日中の暖かさの気温差に戸惑った1ヶ月でした。気候やいろいろな事も早く新庄村に慣れていきたいです。



農業
えがわ
江川 かやの



5月から地域おこし協力隊として農業公社に来た江川です。初めて見る機械や光景だらけで毎日が新鮮で楽しいです!これから明るく自分のペースで頑張っていきます!



陸・海・空自衛官募集

募集種目

一般曹候補生

自衛官候補生

航空学生

防衛大学校(一般)

防衛医科大学校(医学科、看護科)

受付期間 令和5年7月1日~

資料請求

左記QRを読み取り、ID【102】・【希望種目】を入力してください。
または、自衛隊岡山地方協力本部 津山出張所 (TEL0868-22-5637) まで

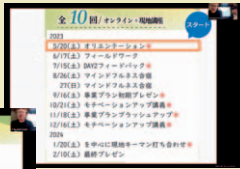


むらづくり 新庄村

咲蔵家

新庄村役場との官民連携事業としてむらづくり新庄村が行う「伴走型の事業主創出事業」。「村で起業したい」という方を村内外から募集し、参加者は村の資源を使った事業を考案し、その内容について、村・むらづくり新庄村・民間企業・金融機関のチームが年間通じて支援することで起業型移住・定住の増加を目指しています。

一昨年の第1期・昨年の第2期の合計で全国各地から16名が参加しました。参加者のうち、個人事業を起



業した方が3名、今後の起業予定が2名、もともとの事業分野を拡大した方が2名います。

第3期の今年度は、東京・千葉・京都から計4名の応募があり、5月20日(土)に第1回目を実施しました。来年2月までの10か月間、参加者はオンラインでの座学や来村を通じて、村の資源を活用した事業の考案を行っていきます。

木挽家

木挽家が製造を行い、道の駅の食堂で提供中の季節のカレーに新作「きのこチキンカレー」が登場しました。村産の椎茸を使用し、シャキシャキ食感が楽しい・食べやすいスパイスブレンドの中辛カレーです。季節のカレーは次で第十弾となります。野菜が豊富な時期に村の食材を生かした内容で製造する予定です。新庄宿須貝邸の休館日の活用でスタートした里山クツチーナは今月で一区切り。3年間、ご愛顧いただきありがとうございます。

コロナ禍の中、なかなか開催できなかった「ことり食堂の薬膳料理教室」を今月から再開します。ご興味のある方は是非ご利用ください。



FSS

暖かくなったのも束の間、最近では日夜の寒暖差に悩まされる気候が続いています。FSSの5月は水田に設置する、せき板の製作や、新家文市さんが改修している恵比寿宮の欄間などの加工を行いました。村民の方からのご依頼を通して、FSSが新庄村にとってもっと身近な場所になれるように努力していきます。

須貝邸

4月からの勢いのまま、5月のゴールデンウィークを乗り越えました。現在、調理のインターンの方を受け入れ中の須貝邸。お客様だけでなく、これから一緒に働くかもしれない人との出会いに、より楽しい雰囲気にも含まれています。

7月半ばまで続くインターン期間の中で、仕事場だけではなく、新庄村での生活や新庄村の住まう人の様子など、たくさんイメージを膨らませて欲しいなと



思いながらも仕事をしていきます。旅行・宿泊とも違う形で、より現実的に村のことを知ってもらえるこの取り組みが、どんどんならから人へ繋がってほしいなと思います。



むらづくり新庄村 スケジュール

○6月21日(水)・24日(土)
薬膳料理教室開催日
○毎週水曜日
小学生向けデザイン
思考の塾「キュリオ
スクール」

社協 だより

理想の 福祉を目指して



老人クラブ連合会 の活動

5月の活動

11日 第1回役員会 (9名)

16日 緑と花いっぱい運動
(草取り/女性部9名)

7月の予定

26日 高齢者地域リーダー
研修会 (津山市)

役員会

各単位クラブの新しい会長の初顔合わせとなったこの日、令和5年度の事業について協議しました。

しばらく感染症予防で消極的だった活動も、少しずつですが元に戻りつつあり、3年ぶりの総会実施を決定し、研修旅行も前向きに検討していくことになりました。

また単位クラブにおいても同様で、会員相互の交流の機会が増えてくるようです。

緑と花いっぱい運動

女性部で実施する「緑と花いっぱい運動」。農繁期の最中でしたが、女性部員全員が参加して草取り作業を実施しました。

お天気に恵まれ今年一番の暑さの中での作業も、部員同士会話を弾ませながら手際よく進められました。



デイサービス・ さくらの里の活動紹介

5月31日に開催されたチャレンジデーにデイサービスとさくらの里合同で参加し、パラシュートゲームを行いました。

中心に穴の開いた大きな布を広げて持ち、穴にボールが落ちないようにしたり、早く穴に落とすというゲームであり、あちこちに転がるボールを協力して回しました。途中ボールが増えたり、ボールが穴に落ちそうになるたびに大きな歓声が上がリ、落さないよう布を一生懸命動か

す利用者様や職員の姿が見られ、にぎやかに楽しく体を動かすことができました。「楽しかった」と終わった後には自然に拍手が起こり、みんな協力してできたという達成感を全員で味わうことができ、笑顔もたくさん見ることができました。



ミニシルバー人材 センター

4月11日から5月4日まで、新庄川両岸河川公園の草取り作業を行って頂きました。寒暖の差が激しく、また天候にも左右され、なかなか作業が進まない中ではありましたが、会員の皆様のご協力できれいになりました。今後も安全就業を最優先にし、地域の期待にこたえてまいります。

ミニシルバー人材センターでは会員の募集を行っております。

寝具等丸洗い 乾燥事業

毎年、年二回行っております寝具等丸洗い乾燥事業の一回目を7月5日に実施します。対象者は新庄村に住所を有する左記の方々です。

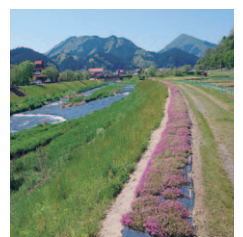
- ・65歳以上で一人暮らしの方
- ・75歳以上の高齢者世帯の方
- ・要介護状態の方
- ・身体障害者手帳1級・2級保持者で、日常的に介護を必要とする方等です。

対象者一人につき一回あたり8,000円までの助成があります。

申込み締め切り

令和5年6月28日(水)

詳細は、社会福祉協議会までお問い合わせください。



おおむね60歳以上、健康で意欲のある方の入会をお待ちしております。内容につきましては、ふれあいセンター担当までお問い合わせください。

社協へのお問い合わせ

☎56-2001

小中学校だより



小学校より 『体験から学ぶこと』



5月16日(火)、学校支援ボランティアや農業公社の方と一緒に、全校で田植えをしました。泥だらけになりながらも一生懸命に植えました。好天に恵まれ、みんなで協力して作業したので予定の時間より早く終わることができました。

5月24日(水)、1・3・4年生が坂本茂樹さんの田んぼでアイガモの進水式に参加しました。アイガモを渡された子ども達

は「かわいい」と言いながら両手で優しく包むように持ちました。アイガモを抱いた時に感じた命の温かさを子ども達はいつまでも忘れないことでしょう。

地域の皆様、子ども達に体験の場を設けてくださりありがとうございます。

(新庄小学校・池淵)

中学校より 『わらび採り・プール掃除』



4月28日(金)に、毎年恒例の「わらび採り」を運動公園周辺で行いました。環境委員会が中心になって企画・運営しました。とても天気が良く気温も高い中、生徒たちは友達と協力してわらびを採りました。収穫したわらびは道の駅に買い取っていただき、収益金は生徒会の活動基金として活用します。

5月23日(火)に、小中合同で「プール掃除」を行いました。学級委員会が中心になって活動しました。中学生は自分の担当はもちろんのこと、まだ掃除ができていない場所はないかと考えたり、小学生への指示を出したりするなど、全体をよく見ながら掃除することができました。汚れていたプールを、児童生徒全員が協力して、ピカピカに掃除することができました。

(新庄中学校・小川)



小中学校より 『新庄学園学校運営協議会』



5月23日(火)、新庄学園学校運営協議会が開かれました。

はじめに、石倉教育長が今年度委員になられた方へ委嘱状を授与し、挨拶をされました。次に高岡教育課長が学校運営協議会について説明した後、協議に入りました。

様々なことを協議した中で「村民の中には学校が小中一貫教育になっているという実感が、まだ感じられていない方もいる。」という意見がありました。そこで今年度は、学校便りやホームページを活用して積極的働きかけ、文字放送を利用して様子を紹介することも考えてはどうかと、活発に話し合いました。

今年度も地域と家庭と学校で協働して『新庄っ子』のすこやかな成長を支えていきたいと思っています。

(新庄小学校・池淵)

